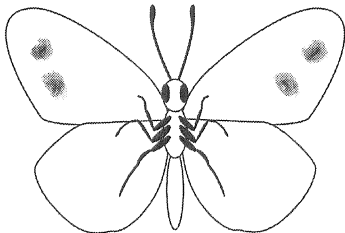
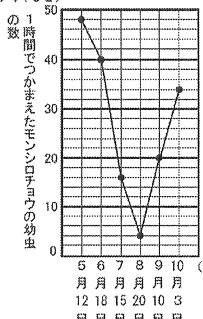
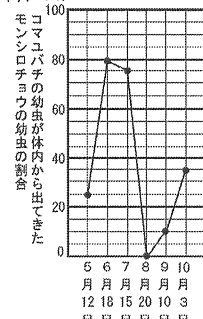


適性検査2 正答表

(1枚目)

問題番号	答え	配点
1	空気 (例) 大きくなった。	4
	水 (例) 大きくなった。	4
	(例) あたためられた空気や水の体積が大きくなるので、穴から水が出てくる。	7
	(例) あたためたときの体積の変化は、水よりも空気の方が大きいので、缶の中の空気が多い方が体積変化も大きいから。	10
(例) 人形を湯の中に入れる。次に、人形を冷水の中に入れる。	10	
		35

問題番号	答え	配点
(1)		9
(2)	(例) キャベツの葉から出てくるにおいて、キャベツと他の植物を区別する。	7
2	(ア) (ひき) の数 	10
	(イ) (%) 	
(3)	(例) モンシロチョウの幼虫が増えると、コマユバチはたくさんのモンシロチョウの幼虫に卵を産むことができる。その結果、モンシロチョウの幼虫は減り、モンシロチョウの数も減る。モンシロチョウの幼虫の数が減ると、コマユバチは卵を産みにくくなるので、コマユバチの幼虫も減り、コマユバチの数も減る。	14
		40

適性検査2 正答表

（2枚目）

問題番号	答え	配点	
3	(1) <small>説明</small> (例) B店では、6個買うと、1個につき10%引きだから $100 \times (1 - 0.1) \times 6 = 540$ <u>答え 540円</u>	10	20
	(2) <small>説明</small> (例) A店では、5個買って6個手に入るの、 $100 \times 5 = 500$ だから 500円 (1)より、B店では 540円 よって、A店で買うほうが得である。	10	
4	(1) <small>説明</small> (例) 立方体の辺を作るためには、ねん土の玉を4個使います。立方体の辺は12本あるので、 4×12 ところが、このままでは8つの頂点で同じねん土の玉を重複して3回ずつ数えることになるので、各頂点につき2回ずつ引かなければいけない。 したがって、 $4 \times 12 - 2 \times 8 = 32$	15	30
	(2) <small>説明</small> (例) まず、頂点以外のねん土の玉を考える。 1つの辺では、頂点以外に2個のねん土の玉を使っている。辺は12本あるので 2×12 頂点は8個あるので $2 \times 12 + 8 = 32$	15	

問題番号	答え	配点			
5	(1)	15分	15	25	
	(2)	ア	C		2
		イ	A、E		3
		ウ	B、D、F、G		5